

修士の学位申請に関する手続き及び審査体制・基準等について

1 修士の学位

博士課程前期課程に所定の期間在学し、当該研究科所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたのち、当該課程の目的に応じ、修士論文または特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格した者は、その課程を修了した者とされ、修士の学位が授与されます（大学院学則第24条、第26条）。

2 修士論文審査体制・方法

(1) 審査体制

修士論文の審査は、研究科委員会の定める審査委員によって行います。

審査委員は、当該修士論文に関連ある研究領域の教員3名以上とし、主査を1名、副査を2名以上とします。ただし、特別の事情がある場合には副査を1名とすることがあります。

(2) 審査方法

① 最終試験

修士の学位に関する最終試験は、修士論文の提出者の研究成果を確認する目的をもって、審査委員が修士論文を中心とし、試問の方法によって行います。試問は、口頭によりますが、筆答試問を併せ行うことがあります。

② 審査期間

修士論文の審査及び最終試験は、当該修士論文の提出期限後3カ月以内に終了します。

③ 審査結果

修士論文の審査及び最終試験の結果は、研究科委員会の承認を得て決定します。

3 修士論文審査基準

学位論文（修士）を評価する際には、次の点を考慮し審査を行います。

- (1) 研究テーマが明確であり、学術的意義が認められること。
- (2) 研究テーマに基づいて適切に問題が設定され、一貫した論理展開により妥当な結論が導き出されていること。
- (3) 研究目的にふさわしい研究手法がとられ、先行研究を含む資料やデータの利用と解釈が適切に行われていること。
- (4) 先行研究や関連した研究が十分に調査され、的確に考察されていること。
- (5) 研究成果に独自の知見が認められること。

4 学位授与までの流れ



※ 社会情報学専攻では、最終試験を口頭試問として行います。

※ 知識情報学専攻では、最終試験を公聴会として行います。

5 スケジュール

詳細な日程は、インフォメーションシステム等でお知らせします。

修士論文または特定の課題についての研究の成果の提出については、指導教員とよく相談してください。

(1) 社会情報学専攻 博士課程前期課程

事項	期 限（期 日）	
	3 月期学位授与	9 月期学位授与
計画書の提出	10 月中旬	4 月中旬～下旬
論文の提出	1 月中旬	7 月中旬～下旬
最終試験	2 月中旬	7 月下旬～9 月上旬

（２）知識情報学専攻 博士課程前期課程

事項	期 限（期 日）	
	3 月期学位授与	9 月期学位授与
計画書の提出	10 月中旬	4 月中旬～下旬
論文の提出	2 月中旬	7 月中旬～下旬
最終試験	2 月中旬～下旬	7 月下旬～9 月上旬

6 修士論文提出要件

博士課程前期課程に1年以上在学し、所定の授業科目のうち16単位以上を修得した後、学位取得計画を提出し、かつ、外国語の学力に関する認定に合格しなければ、修士論文を提出することはできません。
修士論文計画書を提出するには、在学3学期終了時点で、16単位以上を修得している必要があります。

7 外国語学力確認

上記の外国語の学力に関する認定については、次のいずれかの要件を満たすことにより、これを行ったものとして免除します。

- （１）入学試験での受験外国語
- （２）指導教員による研究指導

8 修士論文計画書の提出について

修士論文計画書の提出方法は、インフォメーションシステム等でお知らせします。

- （１）提出期限は厳守してください。提出期限後はいかなる理由があっても受理しません。
- （２）修士論文計画書提出に際しては、指導教員の承認を得てください。
- （３）既に提出した論文計画の変更は、認められません。ただし、論文提出以前においては、指導教員の承認を得て「論題変更届」を提出することができます。
- （４）計画書を提出したが、修士論文を提出しない場合は、必ず事前に総合情報学部オフィスにその旨を報告してください。

9 修士論文・論文要旨の提出要領

別紙「提出要領」を各自で必ず確認してください。なお、電子ファイルの提出要領・手順については、インフォメーションシステム等でお知らせします。